

国立大学図書館協会 マネジメント・セミナー 「大学図書館と研究支援」

引原隆士
京都大学図書館機構長・附属図書館長
京都大学工学研究科



発言者の立ち位置

IEICE Fundamentals Review Vol.8 No.2

ファンド



特別
寄稿

学術研究成果のジャーナル出版とオープン化
Journal Publication and Open Access for Research Outcome
引原隆士 Takashi HIKIHARA

学会
運営, 編集
OA論文

研究者



教員



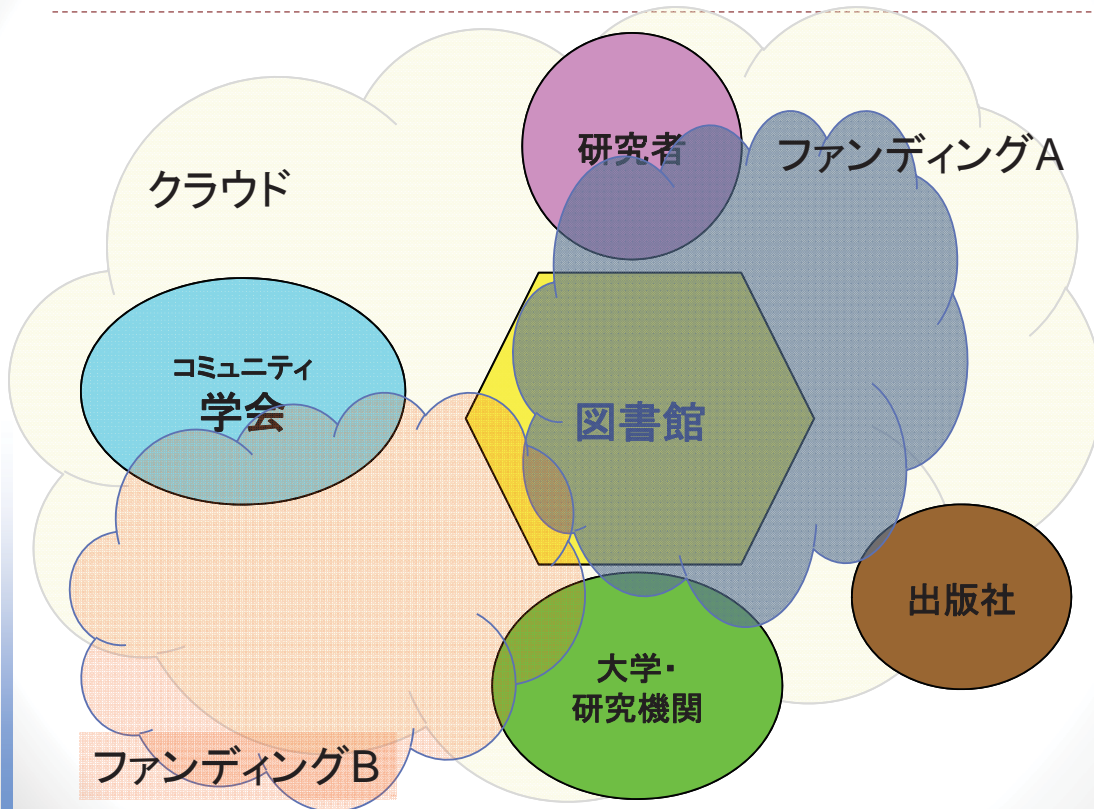
図書館関係者



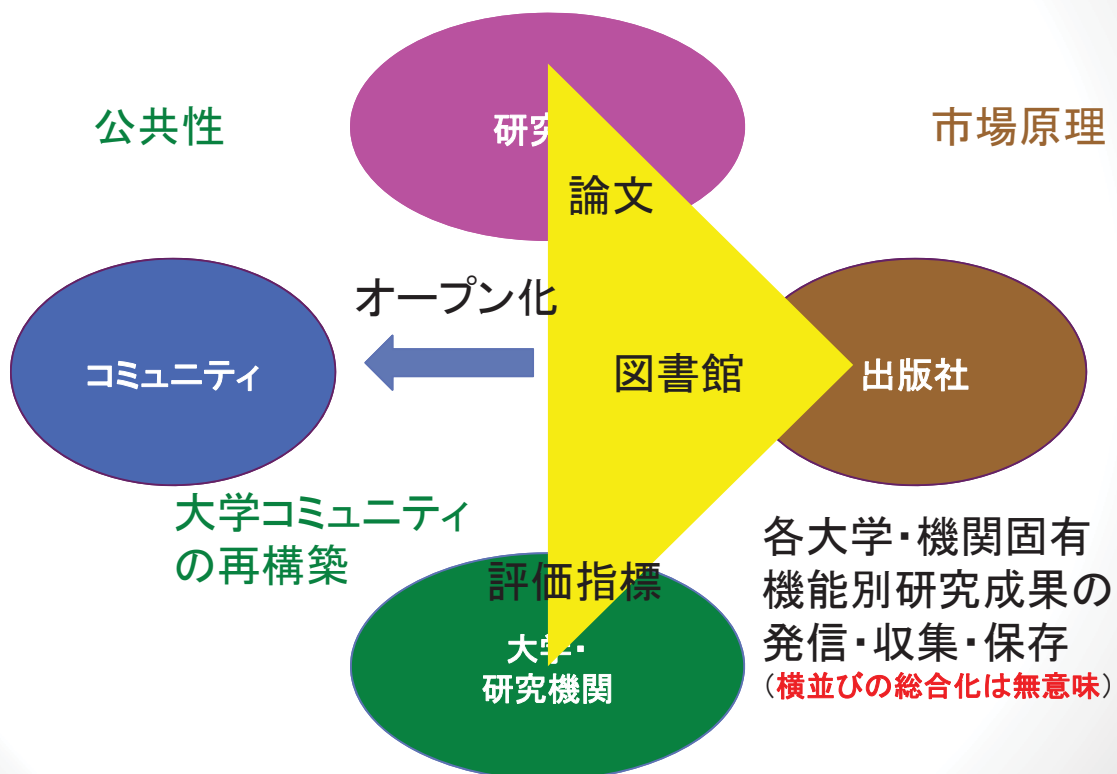
大学執行部



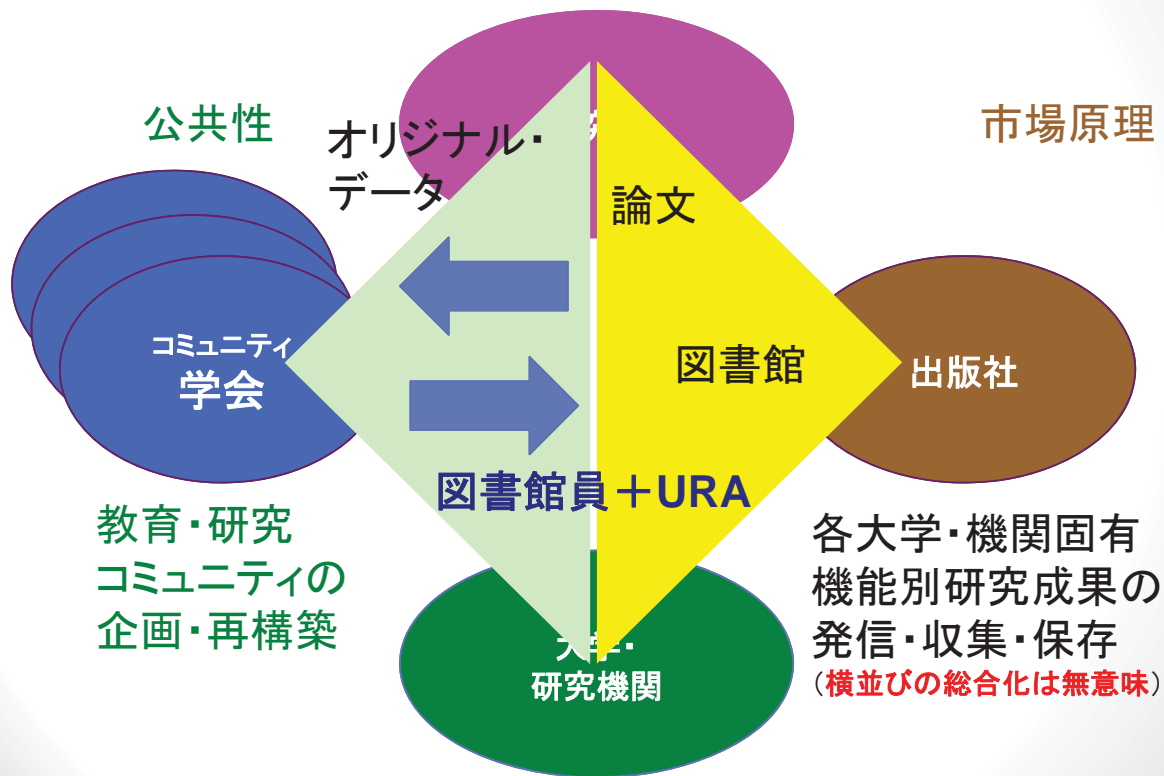
図書館をめぐる状況（概観）



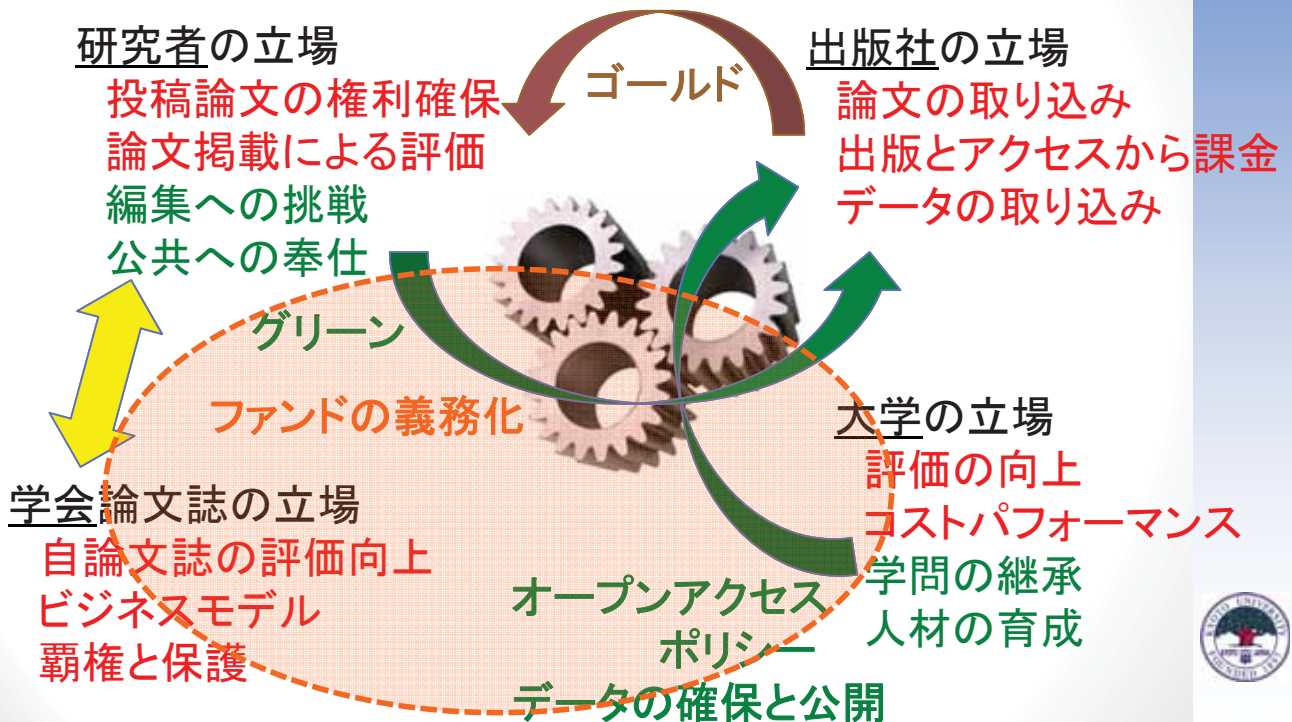
オープン化と図書館



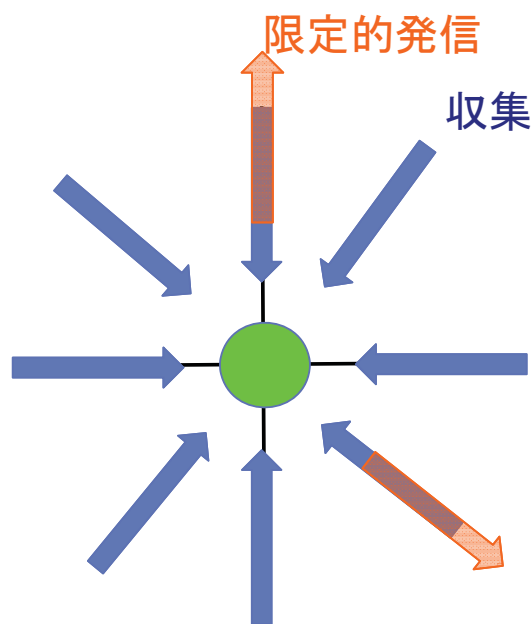
図書館から見た立ち位置



オープンアクセスとステークホルダー



図書館の収集/発信のあり方（静的）



長時間が経つと
留まってしまう性

サブジェクト・
ライブラリアン？

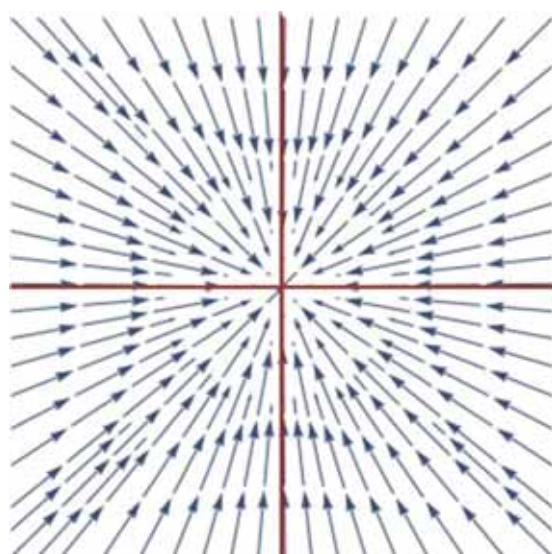
完全安定/平衡状態

7



図書館の収集/発信のあり方（静的な結末）

<フロー>
学術情報
人材
システム技術



長時間が経つと
留まってしまう性

↓
静かな職場
安定な職場
非効率
対応力欠如

↓
研究者・教員に
ルール遵守！
（怖い司書）

8

